

編集後記

◇7月11日から14日まで、千葉県の幕張メッセ(日本コンベンションセンター)で、Japan Stone Fair '91が開催されます。これに合わせて石材の特集を企画したところ、フェア実行委員会の柘植英雄氏をはじめ、石材に詳しい所外の5名の方からご寄稿頂くことができ、「石材利用と日本のみかげ」と題する本号が完成しました。皆様社長など各社の要職にあってきわめて多忙であるにもかかわらず、お願いしてからわずかの期間に記事を寄せて下さった事に厚くお礼申し上げます。

◇地質学者は、花崗岩類を地殻の構成要素として“研究”することはあっても、材料として見る機会は比較的少ないように思われます。筆者もその例外ではなく、編集過程で上記の皆様の原稿を大変興味深く読ませて頂きました。社会と地質の接点に関する記事を、今後も増やしていきたいものだと思います。7月号にも石材特集2として、城や建物の石材、さび石、海外の花崗岩石材などの記事が予定されています。

◇本号の後半は、地質学に携わる側からのみかげ石の紹介記事で構成されています。こちらも執筆依頼後短期間に記事を寄せて下さった事にお礼申し上げます。

◇今月号と7月号の石材特集の企画立案・原稿依頼・編集にあたっては、当所所長の石原舜三氏から多大のご援助を頂きました。本号の表紙と口絵の原稿作成およびレイアウトも氏の手を煩わせました。石原氏のご助力なしには、この特集が出来なかった事を明記するとともに、厚くお礼申し上げます。

◇IGC事務局ニュースは休載としました。

副委員長 佐藤興平 記

訂正：2月号河内氏による「ニュージーランド便り(2)」の59頁左段上から10行目
50億ドル(誤) → 500億ドル(正)

地質ニュース編集委員会

委員長：小川克郎
副委員長：佐藤興平・鈴木尉元
幹事：磯部一洋・尾上亨
委員：三田直樹・岡村行信・三村弘二・鹿野和彦・小玉喜三郎・武居由之・山口靖・金沢康夫
事務局：総務部業務課広報係
〒305 つくば市東1-1-3 地質調査所
地質ニュース編集委員会
事務局 Tel. 0298-54-3520
Fax. 0298-54-3533

地質ニュースに対するご意見は編集委員会へ

1991年5月号

原稿募集中!

地質ニュースに寄稿される方へ

- 1. 地球科学各分野の最近の話題・総説・解説など多方面の原稿を募ります。
- 2. 原稿は図・表・写真を含め、原則として刷上がり15ページ以内とします。これをこえる場合は事務局に相談して下さい。地質ニュース原稿用紙(25×18字)4枚半が1ページに相当します。
- 3. ワードプロセッサ使用の場合も、A4判用紙に1行25字とし、行数は20-25行程度として下さい。
- 4. 句読点・引用符などもすべて1字として下さい。
- 5. 図・表・写真は本文とは別に1枚1ページとして、それぞれに番号をつけるとともに、希望する掲載サイズを余白に記入して下さい。これらにつける説明文は、本文とは別の原稿用紙に書いて下さい。とくに図と写真は、縮小率を考え鮮明なものを提出して下さい。
- 6. 原稿の右欄外に図・表・写真の希望する挿入位置を鉛筆で記入して下さい。
- 7. 表紙やグラビアに用いるカラー写真は、プリント版の他に原版のポジ(スライド)を提出して下さい。プリント版のみの場合は、カビネ〜六切サイズ(表紙は六切)のものに限ります。
- 8. 原稿は事務局に提出して下さい。編集委員会から受付カードを発行します。掲載は原則として受付順としますが、速報性の高いものは優先的に印刷したいと思います。

<地質ニュース編集委員会>

購読者募集中 申し込みは編集委員会へハガキで

地質ニュース 第441号 1991年5月号
定価 ¥700 千実費
1991年5月1日 発行
編集 工業技術院地質調査所
発行人 林久雄
発行所 株式会社実業公報社
東京都千代田区九段南4の2の12
〒102
Tel. (03)3265-0951(代表)
振替口座 東京1-32466
麹町局私書箱第21号
印刷 奥村印刷株式会社

©1991 Geological Survey of Japan
●本誌は東京都の震が関政府刊行物サービスセンター、八重州ブックセンター(株)本店およびつくば市の友朋堂書店本店に常備してあります。品切れの際は店頭で注文してください。